《芳賀青年の家のプログラム》

楽しい「木工クラフト」

時　期	通年
時　間	2～4時間
場　所	林・広場・体育館など

○施設近辺の林や森の中に入り，作り上げたいクラフトを想像しながら，必要な材料（小枝，木の葉，木の実など）を集める。
○集めた材料をもとに創作活動を行う。

自然

ねらい

・身近な自然に積極的に触れようとする態度を育てる。
・林や森の中の情景，自然の産物の美しさや不思議さに対する豊かな感性を育てる。

活動の内容

(1) 材料収集活動に関する諸注意を聞く。
・林や森の中に入るので，最初に危険回避のための説明を聞く。
特に，蜂やヘビ等の危険な生物に対して十分留意する。

(2) 林や森に入り，クラフト活動に必要な自然の産物を収集する。
・小枝，木の葉，木の実等を集める。
・自然の雰囲気を味わう。

(3) 創作に必要な道具の準備をする。

(4) 創作活動に関する注意を聞き，活動をする。
・各人の思いや願いを大切にする。
・活動場所や道具の使い方を説明し，安全に十分留意する。
・ホットボンドは熱くなるので，火傷に注意する。
・ノコギリの使い方に注意する。
・可能な限り十分な創作時間を確保する。

(5) お互いの作品を鑑賞する。
・作品の素晴らしい箇所を見つけるようにする。

(6) 後片付けをする。
・最後までしっかりと片付ける。

準備するもの
・かごやビニール袋
・ブルーシート　・ノコギリ
・ホットボンド　・画用紙
・ペン（黒・白）等
・長袖，長ズボン，帽子等

活用ガイド

○活動の様子

①安全には十分注意して，クラフトの材料を集める。

②集めた物を分類したり，使用する道具の準備をしたりする。

③まずは，思い思いの形に成形していく。（ノコギリ等使用）

④ホットボンドを使用して，材料を接着する。（火傷注意）

葉っぱや小枝を画用紙や色画用紙に貼り付けて，マジックペン等を用いて描き込みを入れてみても，楽しい作品になる。

左の作品では，修正ペンを使って，ドングリを動物の形に変身させている。

◎この活動は，大げさな準備等の必要がない。気軽に楽しめると同時に，林や森の中に入るので，肌で自然を感じ取ることができる。また，鑑賞会等を実施することにより，お互いの良い点や優れた点も発見できるかもしれない。